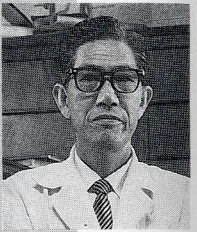


名譽教授 日比野三成先生のご逝去を悼む

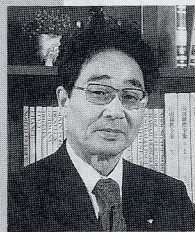


日比野先生はお彼岸入りの九月二十一日未明九十二歳の天寿を全うされました。先生は昭和七年、広島文理科大学化学科の第一回目の卒業生です。神奈川県立高等女学校、鹿児島県師範学校、広島県師範学校をご歴任され、昭和二十四年より広島大学教育学部前身である教育学部東雲分校に奉職されました。以来、二十八年間東雲キャンパスで教育と研究に心血をそそがれ、またその間、二度も分校主事という大任を果たされ、現在の学校教育学部の基礎作りに尽力されました。

当時、先生は有機化学と理科教育法の講義を担当されており、学生に対するご指導は厳しく、大変恐ろしい存在でしたが、講義はいつも白熱し、内容も豊富で、口からほとばしり出る先生の一言一言に魅了され、学問追究への意欲を大いにかきたてられました。あの熱弁をもう二度と聞くことができないのは本当に残念ですが、先生から受けた教育の真髄は、次の世代に受け継がれていくことでしょう。心よりご冥福をお祈りいたします。

学校教育学部附属教育実践センター 白根福榮（しらね・ふくえ）

山本秀先生のご逝去を悼む



名誉教授山本秀先生が去る十月五日、八十三歳で逝去されました。先生は昭和十一年東京音楽学校甲種師範科を修了され、その後教師として群馬県前橋市高等家政女学校、広島県師範学校、昭和二十六年より広島大学教育学部東雲分校に奉職されました。以後昭和五十一年停年退官されるまで教育及び研究に従事され、現在の学校教育学部音楽教室の基礎固めをすすめてくださいました。

先生のご専門は音楽科教育で、その主な業績は、教科書ならびに教員養成大學生のためのピアノ教本の編集や、「音痴」児童の歌唱力を高める適切な指導法の研究論文があります。一方百曲近い校歌や、広島の子供の歌として有名な「平和の歌」の作曲、オペラ講演、合唱指揮でも活躍されました。

ご退官後は、広島文教女子大学でも教鞭をとられ永く我々後進に範を示してくださいました。もうあの飛行機操縦の楽しいお話を聞くこともできません。先生のご冥福を心からお祈りいたします。

学校教育学部音楽教室 野村幸治（のむら・こうじ）

砂川良和先生のご逝去を悼む

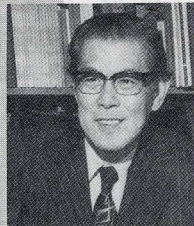


名誉教授砂川良和先生は、平成八年十一月六日、六十五歳で逝去されました。先生は、昭和三十年、本学政経学部助手に就任され、平成六年まで三十九年の永きにわたって、財政学の研究、教育に専念してこられました。特に、公債論の分野での学問的貢献は多岐にわたります。『公債経済論』等、二十数冊におよぶ著書および多くの論文は、従来の公債論を公債の経済学的研究へと発展させた開拓的、画期的な業績として高く評価されています。また、日本財政学会理事としても活躍され、本年四月学会顧問に推挙されました。

昨年十月、先生が倒れたとお聞きし、川尻のお宅にお見舞いに駆けつけた時はお元気で、いつものようにこちらのことを気遣って下さいました。先生、なぜそんなに猛スピードで、私たちの前を駆け抜けていかれましたか。残念と申すほかございません。さようなら、先生。

経済学部応用経済学講座 菅 壽一（かん・としかず）

萩野源一先生のご逝去を悼む



名誉教授萩野源一先生は、平成八年十一月九日夜逝去されました。

先生は昭和二十七年広島大学に着任以後、実験心理学講座を主宰され、昭和五十一年ご退官になりました。その後、日本心理学会理事長・会長として学会の発展に尽くされました。ご在職中は、広島大学評議員、広島大学教育学部附属中学校長、同附属高等学校長、広島大学教育学部部長、教育職員養成審議会委員、日本教育大学協会副会長、広島大学統合移転・改革に関する基本計画委員会教育系・教員養成問題専門委員会委員長等の要職をお務めになり、昭和六十年には勲三等旭日中綬章を受けられました。

先生のご趣味は油絵で、現在、教育学部事務棟一階踊り場の壁に掛る先生の油絵「夕映えに映えた赤い阿蘇」は、先生のおおらかさと鋭い感性を偲ぶに足る傑作であります。

その先生は、八十三年の意義ある人生の幕を閉じられました。ここに先生の御霊の永遠に安からんことをお祈り申し上げます。

教育学部心理学実験心理学講座 利島 保（としま・たもつ）